

的場委員（民主県政会）

令和2年3月11日

教育長答弁実録

（教育委員会）

（問）文化財等の現状把握の状況と今後の保存や整備計画について

県内にある文化財や歴史的価値のある建物の現状把握の状況と今後の保存・整備計画について、どのような手立てを考えているのか、併せて教育長に伺う。

（答）

県内の文化財につきましては、指定等の際にその所在や状態、歴史的価値を把握するとともに、毀損など状況の変化が生じた際には、管理を行う所有者や管理団体から報告をいただいているところでございます。

また、歴史的価値のある建物等につきましては、国の調査など様々な機会を活用して、建造物、記念物、文化的景観について、その歴史や経緯、所在を把握してきたところでございます。

今後につきましては、県は文化財の保存活用に関する総合的な施策の大綱を策定し、市町は県の大綱を踏まえ、その地域計画を作成することとなっております。

県といたしましては、各市町における計画作成の支援を通して、文化財等の保存や整備が一層促進されるよう取り組んでまいります。